

# 第10回 藤井節郎記念医科学センター 講演会

## ～組織透明化技術とその創薬研究への応用～

池田 わたる  
カン研究所 主幹研究員

2017年1月10日(火)  
16:00～17:00  
藤井節郎記念医科学センター2階 多目的室3

近年、様々な組織透明化技術が登場し、生命科学研究のツールとして注目を浴びるようになってきている。この背景には、ノーベル賞を受賞した蛍光タンパク質 GFP の発見とその生命科学への応用が躍進したこと、遺伝子工学により種々の蛍光タンパク質を保持するトランスジェニック動物が作出され、三次元で神経回路網などのネットワーク構造を解析するための土台が築きあげられてきたことなどが挙げられる。実際、組織構造の三次元的理解は、従来の組織切片を用いた二次元解析を凌駕するインパクトがあり、今後さらに発展する分野と期待される。本セミナーでは、組織透明化技術の原理と数々登場してきた技術の違い、私どもが採用している透明化技術 LUCID の特徴、そして透明化技術の創薬研究への応用について解説し、議論をさせていただきたい。

### お知らせ

本セミナーにて紹介されるようなデータが撮影できる正立型二光子顕微鏡 (A1R MP) が藤井節郎記念医科学センターに導入されました。かねてから要望があった正立型の二光子顕微鏡です。1月11日、12日に講習会を行います。使用予定者はいずれかの日程で講習を受けてください。講習については別紙にてお知らせします。

お問い合わせ先  
先端酵素学研究所・初期発生研究分野  
竹本龍也 (内線 7915 [takemoto.tatsuya@tokushima-u.ac.jp](mailto:takemoto.tatsuya@tokushima-u.ac.jp))  
共催：総合研究支援センター バイオイメージング研究部門